

令和5年度 事後評価シート

施策	17 農林水産業の生産振興
K G I	①農業産出額【基準値】1,226億円（令和2年）【目標値】1,200億円 ②林業・木材産出額【基準値】427億円（令和2年）【目標値】430億円 ③漁業産出額【基準値】770億円（令和2年）【目標値】900億円 〔参考指標〕温州みかん生産量【基準値】109,300ト（令和4年度）【目標値】125,000ト〔参考指標〕県オリジナル中晩柑生産量【基準値】4,508ト（令和4年度）【目標値】5,774ト〔参考指標〕ひめの凜栽培面積【基準値】505ha（令和4年度）【目標値】2,000ha〔参考指標〕肉豚出荷頭数【基準値】359,173頭（令和4年度）【目標値】360,000頭〔参考指標〕木材生産量（素材生産量）【基準値】563千m³（令和3年度）【目標値】700千m³〔参考指標〕木製品出荷量【基準値】434千m³（令和3年度）【目標値】434千m³〔参考指標〕海面漁業・養殖生産量【基準値】14.1万ト（令和3年度）【目標値】15万ト

【細施策シート】							担当部局		農林水産部							
細 施 策		17-10	経営支援体制の強化					施策KGI		①・②・③						
K G I		経常利益が前年度より増加した組合割合														
		KGI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度					
		時点・期間	R4年度（R1～R3）		時点・期間	R5年度		時点・期間	R6年度		時点・期間	R7年度		時点・期間	R8年度	
		現状値	48 %	目標値	50 %		目標値	50 %		目標値	50 %		目標値	50 %		
				実績値	35 %		実績値	%		実績値	%		実績値	%		
				達成率	70.60 %		達成率	%		達成率	%		達成率	%		
判定	未達成			判定			判定			判定						
5 年 度	要因分析 【必須】	・農協は、事業利益、経常利益では、全農協が黒字を確保したものの、店舗再編や収益力低下に伴う保有資産の評価替えによる減損損失を計上するなど当期剰余金段階では5農協が赤字となった結果、経常利益が前年度より増加した組合は11組合中5組合（45.4%）となった。 ・森林組合は、県下各森林組合の経常利益が前年度(4年度)より増加した組合数は、2森林組合（2組合/13組合＝15.4%）でいずれの組合も、販売事業の収益減が経常利益減少の要因となった。 ・漁協は、県下漁業協同組合の令和5年度決算の経常利益が令和4年度決算の経常利益よりも増加した組合数は5組合で、実績値は50%（5/10組合）となった。令和5年度は、一部漁船漁業の水揚げが好調であったことから、経常利益が赤字の組合は3組合に留まっており、かろうじて目標値を達成している。														
	改善の方向性 【必須】	組合の収益は社会情勢に左右されるものではあるが、今後は組合員の高齢化に加え、人口減少による担い手不足や顧客の減少、円安による資材価格の高騰などの要因により経営環境は厳しくなると予想される。 組合は、本県農林水産業を幅広い面から支え、県民生活を守る役割も担っており、将来にわたり安定した経営体制を維持する必要があることから、借入金の縮減や積立金の増などの指導等の施策を継続する必要がある。														